専門部から

12.

健康教育事業部



常任理事・健康教育事業部長柳 内 統

健康教育事業部は、道民の皆様が健康な生活を営めるよう手助けすることを主目的として活動している。

ここでは当部の活動の歴史にふれ、時代と ともに移り変わってきた活動をおいつつ、現 在の活動を紹介する。

昭和46年、保険医総辞退闘争により日常的 地域社会活動の必要性が再認識され、翌47年 の「北海道医師会基本的活動方針」に、医療 保険改善運動と医師の常時活動である地域社 会活動との結合の必要性が掲げられている。

それを受けて北海道医師会館の改築計画中に、地域保健センターとしての機能を発揮し うるような部分を含ませるとの項目が提案され、昭和50年11月の新会館落成と同時に会館 最上階の9階に道民健康教育センターを開設 した。

その当時、当部は「健康教育センター部」(現在の健康教育事業部と名称が変更されたのは昭和53年からである)と称しており、開設当時より道民の健康増進に寄与し、また道外からの修学旅行生にも親しんでいただいた健康教育センターであったが、センターという施設を中心とした活動から、次第により積極的に地域に出向いた健康教育活動を推進する体制も整えられたことにより、平成15年3月31日をもってその四半世紀におよぶ健康教育センターの歴史は幕を閉じた。

現在は、道民への情報発信基地として、健康情報ポスターならびにリーフレットを道内全医療機関に定期的に配布する活動が中心となっているが、おかげさまで医療機関の待合室などで有効に活用されている。

また、これらの情報ポスターは当会のホームページからもダウンロードが可能となっており、患者様からの要望があればコピーして配付いただければありがたい。

同時に会外への活動として、毎年数カ所の 地域に出向き、地元医師会・医療関連団体・ 市町村等と共催し、健康教室の開催も引き続 き実施してきた。

平成14年、健康増進法が公布された。この法律は、自分の健康は自分で守ることが義務付けられており、また受動喫煙の防止も謳われている。北海道医師会では健康教育事業部を中心としてこの問題に取り組み、平成15年度に「北海道医師会禁煙宣言」を行い、北海道医報附録(平成15年10月1日号)で全会員へチラシを配布しそのことの周知を行った。

これを契機に、健康教育活動も、従来「笑いと健康-こころにエクボを-」あるいは「ボケないために-お年寄りとその家族のために-」「長寿とがん」等をテーマに実施してきた「みんなの家庭健康教室」も、禁煙をテーマとした活動に移ることになる。

具体的には、年度当初に当会に実施希望の寄せられた小・中・高等学校の生徒を対象に、タバコの害や他人への悪影響を説明し、「それでも貴方はタバコを吸いますか?」と問いかける「未成年者喫煙防止講演会」を実施、その講演会には当会役員を講師として派遣する一方、日本禁煙推進医師・歯科医師連盟北海

道支部、道立保健所、市町村、郡市医師会等 との共催により、「禁煙推進フォーラム」を開催し、道民への啓発を積極的に図る努力をしてきた。その成果は徐々に現れてきているものと考えている。

平成18年度も残すところ2カ月足らず。当部の活動項目と実施概要をあらためて以下に列挙するので、道民に対する健康教育活動について各郡市医師会ならびに会員諸先生のご理解、ご協力をお願い申し上げたい。

1. 予防医学に関する情報の収集と提供

- (1) 生活習慣病予防研修会の開催 道民を対象とした糖尿病・高血圧等に 関する講演会を開催。本年度は旭川市に 於いて、「第41回糖尿病学の進歩市民公開 講座」を旭川医大と共催で、10月22日(日) に開催した。
- (2) 関係諸団体との連携 講演会等のイベントの開催に当たり、 関係諸団体には共催等として参画いただ き共同で事業を行っている。
- (3) ホームページの充実 生活習慣病予防の情報、一般道民への 講演会の開催案内ほか、健康に関するイ ベントの開催情報などにより、道民への 啓発を行っている。
- (4) 性感染症、薬物問題等への対応 地域保健部と連携を図り、講演会の実 施・後援ならびに関連情報の発信等を 行っている。

2. 禁煙対策の推進

- (1) 禁煙ホームページの更新 当会の禁煙宣言、禁煙指導・相談医療 機関一覧等を掲載し、道民に周知を行っ ている。
- (2) 北海道禁煙推進フォーラムの開催 17年度・18年度の2年間で、道内8ブロックを4ブロックずつに分け、17年度は空知・後志・日胆・北見ブロック、18年度は道東・道南・道北・中央ブロックで開催または、開催を予定している。
- (3) 未成年者喫煙防止講演会の開催 小・中・高等学校を対象とし例年3~5 カ所で実施。

本年度は、前年度中に希望のあった5校

に当会役員が講師として赴き、授業の一環として「タバコの害と食生活の大切さ」 について1時間程度講演を行っている。

- (4) リーフレットによる情報の提供 未成年・女性・成人男性それぞれのテーマで禁煙指導チラシ等を作成し、希望される道民へ無料配布を行っている。また、同時にこのチラシは当会ホームページからもダウンロードが可能であり、いつでも印刷ができるようになっている。
- (5) 北海道禁煙週間実行委員会への参画 「NO-Tobacco展」「禁煙パネル展」「禁煙 パレード」等のイベントへ参画している。

3. 郡市医師会健康教室開催費の助成

北海道健康づくり財団よりの委託事業であり、健康教室を開催した郡市医師会に対し、 開催回数や費用の負担額、主催の形態に応じて助成金を交付している。

4. テレビ等のメディアを利用した健康情報の 提供

NHK北海道ビジョンが制作する情報番組「ほっからんど北海道」(毎週火曜日放送)の健康情報コーナーで、「北海道健康づくり実行委員会」の構成団体が持ち回りにより健康情報を発信し、当会では健康教育事業部のほかテーマに関連した役員に出演いただいている(各回放送のテーマはホームページを参照いただきたい)。

5. 健康情報チラシの作成

「健康る・る・る」と題したB2版ポスターと、同内容のA4版チラシ(両面)を作成し、 道医報附録にて全会員へ配布している。

今年度は、「あなたも・・・メタボリック症候群」「アンチエイジングで若々しく健康に」「正しく使おう、健康食品」の3種を配布している。

6. 北海道健康づくり実行委員会への参画

北海道健康づくり財団、北海道医師会、北海道歯科医師会、北海道薬剤師会、北海道栄養士会、北海道看護協会、北海道対がん協会、北海道国民健康保険団体連合会の8団体で構成し、健康づくりのための企画と実践活動を行っている。